

② 水質

27℃、色はやや濁っている。

予想に反して水質は良かった。

工場は水質に配慮しているのだと感じた。

(2) 稲毛の浜

① 周囲の様子

工場が多く、海が臭い。見た目もドロドロとしていて、波は赤みを帯びていた。

② 水質

32℃、色は黄色っぽく濁っている。

予想通り水質は非常に悪かった。

工場が多く、その影響があるのだと考えた。

(3) 旧江戸川

① 周囲の様子

川岸はきれいに整えられているが、近くに船だまりがあり、古く汚い様子だった。川の流力は穏やかだった。

② 水質

27℃、色は黄色がかった透明。

水の色は比較的きれいだったが、汚染度は高く、微生物もいなかった。周囲に住宅が多く、生活排水が原因だと考えた。

(4) 鴨川オーシャンパーク

① 周囲の様子

海は青くきれいに見え、漁船がたくさん泊まっていた。

② 水質

28℃、色は透明。

CODの値が悪かったが、その他の数値は良くきれいな水だといえる。海が開けているため、水の流力があり、きれいであると考えた。

(5) 洗濯後の水

① 水質

COD、アンモニウム態窒素、亜硝酸態窒素の数値が非常に悪く、汚い水だった。洗濯した服の汚れと洗剤が混ざったためと考えた。



このように計27か所の水について調査を行った。

調査した水の中では、銚子マリーナ、雨水、水道水の水質が良いことがわかった。逆に、新中川、旧江戸川、稲毛の浜の水質が悪いことがわかった。

5 まとめ

海の水がきれいで、川の水が汚い傾向があることがわかった。また、工場や住宅が近い場所や、船の多い場所では水が汚いなど、周囲の環境によって水質が左右されることがわかった。

銚子で採取した水の色が汚かったのに対して、水質が良かったことから、水の色と水質は必ずしも関係があるとはいえないということに気付いた。

身近な稲毛の浜の水の水質が思いのほか悪いことがわかり、人間への影響について考え、継続した調査の必要性を感じた。



きれいな水じゅんかん

	きれいな水	よごれた水	きれいな水	きれいな水
おきの島	4		1	3
海の島公園	4		1	3
銚子マリーナ	5			1
利根川	3	2		4
いへん沼	2	2	1	7
いんば沼	2	1	2	8
平戸橋	2	1	2	8
ゆらぎ橋	2	2	1	7
いなげ沼	1	1	3	12
海浜	3	1	1	5
谷っひか	2	2	1	7
旧江戸川	1	2	2	11
新中川		2	3	13
野島公園	1	2	2	11
江戸川	1	3	1	10
おきの島	4		1	3



6 指導と助言

自宅、近隣の2か所の浜など3地点で地面を掘り、採集したたくさんものを詳しく観察し丁寧にまとめている。テーマを決めて追究する楽しさを会得し、来年の研究にも意欲を抱いている。

(指導教諭 山本 紀代子)